



社協 なかはら

SHAKYOU NAKAHARA

もくじ

新年のご挨拶	1面	中原老人福祉センターからのお知らせ	4面
表彰の報告	1面	民生委員児童委員の一斉改選が行われました	4面
シリーズ「中原区内ではこんな活動しています」	2面	ありがとう温かい心	4面
障害者(児)リフレッシュ事業案内	3面	福祉用具リサイクル情報	4面

※紙面上では「社会福祉協議会」を「社協」と略して表記している箇所があります。

発行所 川崎市中原区社会福祉協議会
 川崎市中原区今井上町1-34
 和田ビル1階 福祉パルなかはら
 TEL 722-5500 FAX 711-1260
 発行人 青木 英光
 編者 社協なかはら編集委員会



新年のご挨拶

川崎市中原区社会福祉協議会
会長 青木 英光



謹んで新年のお喜びを申し上げます。
皆様には健やかに新春をお迎えのことと存じます。

昨年は、新型コロナウイルスが年初から、オミクロン株に変異し、感染が第6波から8月には第7波に及ぶなど国内で猛威を振るいました。これにより、中原区社協の重要事業である「なかはら福祉健康まつり」が密集・密接の多い催しでもあり、中止を余儀無くされました。そして、9月下旬からオミクロン株対応のワクチン接種が始まり、やや落ち着きを見せてきましたが、11月に新たな株の出現により感染は高止まりから拡大傾向とともに第8波に入ったようであります。

そうした中で、中原区社協は、第4期地域福祉活動計画実行3年間の最終年度に当たり、長期化する新型コロナ禍で、社会福祉協議会の活動や役割に大きな変化の時を迎えており、基本理念の「おたがいさまの心」が一層重要となっています。そこで、事業展開として、地区社会福祉協議会活動や小地域福祉活動を支援するとともに、具体的な取り組みとして「高齢者・障がい者福祉や子育て支援などの地域福祉活動」をはじめ、住民の皆様の視点に立って「お互い様の心で満ち溢れるなかはらの福祉のまちづくり」を推進してまいります。加えて、各地区において取り組んでいただいている川崎市が進める「地域包括ケアシステムの構築とその実行」は、その期限が2年後の令和7年となっています。これは、行政との協働事業により地域の実情に応じて「子どもから高齢者まで誰もが自分らしく暮らしていると感じながら参加できるような新たな居場所づくり」として、引き続きご尽力くださるようお願いいたします。

何卒、皆様の格別なご支援とご協力をよろしくお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和4年度各種表彰・感謝の報告 (敬称略・順不同)

第26回 なかはら福祉健康まつり

◆中原区社会福祉協議会会長表彰

- 手話サークルなかま
- ※第26回なかはら福祉健康まつりは中止となりました。

第58回 川崎市社会福祉大会

◆川崎市社協会長表彰

- 地域福祉活動への貢献者表彰
小島 幾代 (住吉地区社協)
佐野 愛子 (丸子地区社協)
相川 智子 (小杉地区社協)
- ボランティア活動等表彰
よりあい処 みすぎ
よりあい処 美知

第69回 神奈川県社会福祉大会

◆神奈川県知事表彰

- 共同募金功労者表彰
向井 ふみじ (大戸地区社協)

◆神奈川県社会福祉協議会会長表彰

- ボランティア功労団体感謝
なかはらボランティア連絡会
地域ふれあい「つきやまサロン」

◆神奈川県共同募金会会長感謝

- 神奈川県共同募金会会長感謝
吉川 カヨ子 (大戸地区社協)
中島 正純 (住吉地区社協)
上平間第1町内会 (玉川地区)
新丸子東2・3丁目親和会 (丸子地区)

全国社会福祉大会

◆全国社会福祉協議会会長表彰

- 社会福祉協議会優良活動
小杉地区社会福祉協議会

◆厚生労働大臣表彰

- ボランティア功労団体
朗読ボランティアグループかざぐるま
- 民生委員・優良活動団体
小杉第二地区民生委員児童委員協議会



この機関紙は共同募金の配分金などを財源に発行しています。



中原区内ではこんな活動しています!

このシリーズ企画では、中原区内で活動している子ども食堂や食糧支援の活動について、紹介をしていきます。



子ども食堂グループ「Aina」

活動内容について

子ども食堂グループ「Aina」(以下、Aina)は「同じ区内で同じ活動をしている人たちみんな話ができたら心強い。顔の見える関係を築きたい。」という想いから、区内の子ども食堂3団体が幹事団体となり令和3年8月に立ち上がりました。

区内の子ども食堂同士がつながっていくことが大切だと考え、現在、Ainaでは区内10以上の団体が情報を共有し、相互扶助の活動を行っています。

企業からの寄付でいただく食品は、数が多く、ひとつの子ども食堂だけでは使い切れないことがあります。また、川崎市や全国など、大きな子ども食堂のネットワークに参加している団体であれば、助成金の情報や食品の寄付などが受けられることもあります。そうではない団体はどうしても、情報や受けられる寄付が少なくなることもあるそうです。そのような時に、すぐに情報を流すことのできるAinaの存在は、中原区内の子ども食堂にとって、とても重要なものとなっています。

中原区の子ども食堂の現状

区内の子ども食堂では、活動を継続していくための設備や資金面での課題が多くあるといえます。会場と

なる施設の老朽化や、食材を保管しておくための設備の不足、資金面で苦勞している団体もあります。

それぞれ抱えている課題は異なりますが、地域で活動を継続していくために、会場として使える場所や、余っている食品などの情報の提供があれば嬉しいということでした。

皆さんに伝えたいこと

中原区内では、それぞれに特色のある、様々な子ども食堂が活動しており、その数も少しずつ増えていきます。広報の方法もそれぞれ異なりますが、町会の掲示板にチラシを掲出したり、商店街のSNSで情報を流したり、口コミで広がっていく団体もあります。

まずは中原区内にはたくさんの子ども食堂があること、子どもが行ける場所がたくさんあることを知っていただきたいと話されていました。

■ 代表 安西 卷子氏より

ここ中原区内にも「子ども食堂」が増えてきました。私たちが把握しているだけでも12団体あります。

子どもの居場所がこれだけ増えたことはとても嬉しく思います。かわさき子ども食堂ネットワークや全国子ども食堂支援センターむすびえなどは食品の分配や資金のことなど運営面の支援をしてくれています。

Ainaは区内という小さな地域で交流することを主な活動にしています。区内で活動している方はぜひご一報ください!繋がっていきましょう。子ども食堂同士が行き来し互いの情報を共有することで、必要としている方や利用したいと思っている方に情報を届けることができます。私たちは学区に1つの子ども食堂、居場所があったらいいなと思って活動しています。

資金の協力、場所(会場・物品倉庫)の提供などご協力いただける方も募集しています。



野菜の寄付



Aina定例会にて



Facebookはこちらから!



お問合せ(メール)はこちらから!

活動の様子



子ども食堂グループ「Aina」へ、その他の子ども食堂への寄付を行いたい方や、新しく子ども食堂を始めてみたい方は、中原区社協(TEL722-5500)までご連絡ください。

中原区社会福祉協議会主催

障害者(児)リフレッシュ事業

参加者
募集



中原区社協では、区内に在住・在学・在勤の障害者(児)とその家族のリフレッシュを図ることを目的として、コンサートを開催します。

今年度は、シンガーソングライター立木早絵さんのピアノ弾き語りコンサートを開催します。

日時：令和5年2月23日(木・祝) 午後2時～3時

会場：川崎市総合自治会館ホール
(中原区小杉町3丁目600番 コスギ サード アヴェニュー 4階)

対象：① 中原区内に在住・在学・在勤の障害者(児) 障害種別不問
② ①の障害者に付添う同伴者、介助者(最大2名)

募集人数：①②計100名 ※応募多数の場合は抽選

参加費：300円

必要事項：①参加者氏名 ②住所 ③電話番号
④区内在住・在学・在勤のうち該当する区分
⑤障害者手帳等の種別 ⑥車いすの使用有無
⑦同伴者(最大2名)の氏名、続柄

申込み：上記必要事項を記入のうえ、令和5年1月27日(必着)までに郵送・FAX・メール・来所にて
専用申込用紙は区社協HPからダウンロードできます。



申込み・問合せ

中原区社会福祉協議会 地域課

〒211-0067 中原区今井上町1-34 和田ビル1階

TEL 722-5500 FAX 711-1260

✉ nakaharaku@csw-kawasaki.or.jp



「新型コロナ特例貸付から見える生活困窮者のリアル」

発行しました

川崎市社協では、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した方を対象とした生活福祉資金特例貸付の受付を行い、令和4年9月に終了するまでに、約13万件の相談、180億円近い申請の受付を行ってきました。社協では、貸付の事務手続きだけでなく、行政や各福祉機関と連携し、相談者の生活再建に向けて日々奔走しています。

冊子では、実際にあった相談ケースをマンガで多くの方に伝わるように紹介しています。貸付件数が激増する中で見えてきた生活困窮のリアルをまとめました。

ぜひご覧ください。

冊子ダウンロード
はこちら➡



食糧支援かわさき、食糧の寄付について



収入減少など生活の変化により、見守りを必要とする世帯の困りごとの相談件数が増えています。

川崎市社協では、市内の社会福祉法人と連携し、社会福祉施設や企業、地域の方から食糧の寄付を募り、相談機関を通じて困っている方々へお渡ししています。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

- 常温保存できる未開封のもの
(例：缶詰、インスタント食品、レトルト食品、乾麺、乾物、精米済みのお米等)
- 原則、賞味期限が2か月以上あるもの

※食糧以外の生活必需品も受け付けています。詳しくはお問合せください。

問合せ 川崎市社会福祉協議会 総務部企画調整室 TEL 739-8714

詳しくは
こちら➡



インフォメーション

中原老人福祉センターからのお知らせ

中原老人福祉センターでは、4月中旬から前期講座を開催します。

- 募集講座** 囲碁入門、デコパージュ、アロマテラピー、ゆらゆら体操、ズンバゴールド、健康ヨガ、らくらく健康体操、いきいき元気体操、シニア向け筋トレ、特別講座・日体大院生による土曜日筋トレ教室
- 応募資格** 市内在住60歳以上の方
- 募集期間** 令和5年2月1日(水)～16日(木)
- 申込み方法** はがきを持参の上、センター窓口にて申し込みください。
※初めての方は、センターの登録が必要です。身分証明書と緊急連絡先のメモをお持ちください。



シニア向け筋トレ教室

【申込み・問合せ】中原老人福祉センター(中原いきいきセンター)
住所:中原区井田3-16-2 TEL 777-6000/FAX 777-2833



12月に民生委員児童委員の一斉改選が行われました!

民生委員児童委員って何?

地域で誰もが安心して暮らせるよう、身近な相談役・見守り役として、関係機関と協力しながら活動する無給のボランティアです。

民生委員法により地域から推薦され、厚生労働大臣に委嘱された非常勤特別職の公務員という位置づけであり、全国では約23万人、中原区では約270人が活動しています。

すべての民生委員は、児童福祉法により児童委員を兼ねているため、「民生委員児童委員」と呼ばれ、子どもから高齢者、障がいのある方など、幅広く地域の方の相談に応じています。

お住まいの地区の民生委員児童委員については下記までお問合せください。

中原区役所 地域ケア推進課 TEL 744-3252

中原区社会福祉協議会 地域課 TEL 722-5500

福祉用具リサイクル

中原区社協では、福祉用具をゆずりたい方と必要な方の橋渡しをしています。

ゆずります

- ◇ポータブルトイレ
- ◇歩行器
- ◇浴槽台
- ◇シャワーチェア

ゆずってください

- ◇車いす
- ◇子ども用車いす

《問合せ》中原区社会福祉協議会

TEL 722-5500 FAX 711-1260

※先着順のためご希望に添えない場合があります。
※問合せ後の連絡・引き取りは当事者同士で行っていただきます。

ありがとう温から心



中原区社会福祉協議会では随時、寄付金品の受付をしておりますので、よろしくお願いたします。
お預かりいたしました寄付金品は、地域の福祉関係団体や施設などへお贈りしています。
詳細につきましては、中原区社会福祉協議会へお問合せください。